

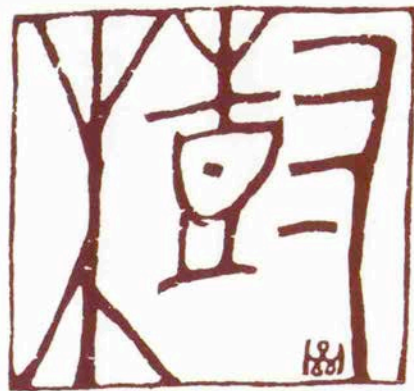


Photo Masao Kobayashi

神戸の名木

萩の寺のいちよう

所在地 須磨区妙法寺字岡明光寺

□市バス那須神社前北一〇〇m

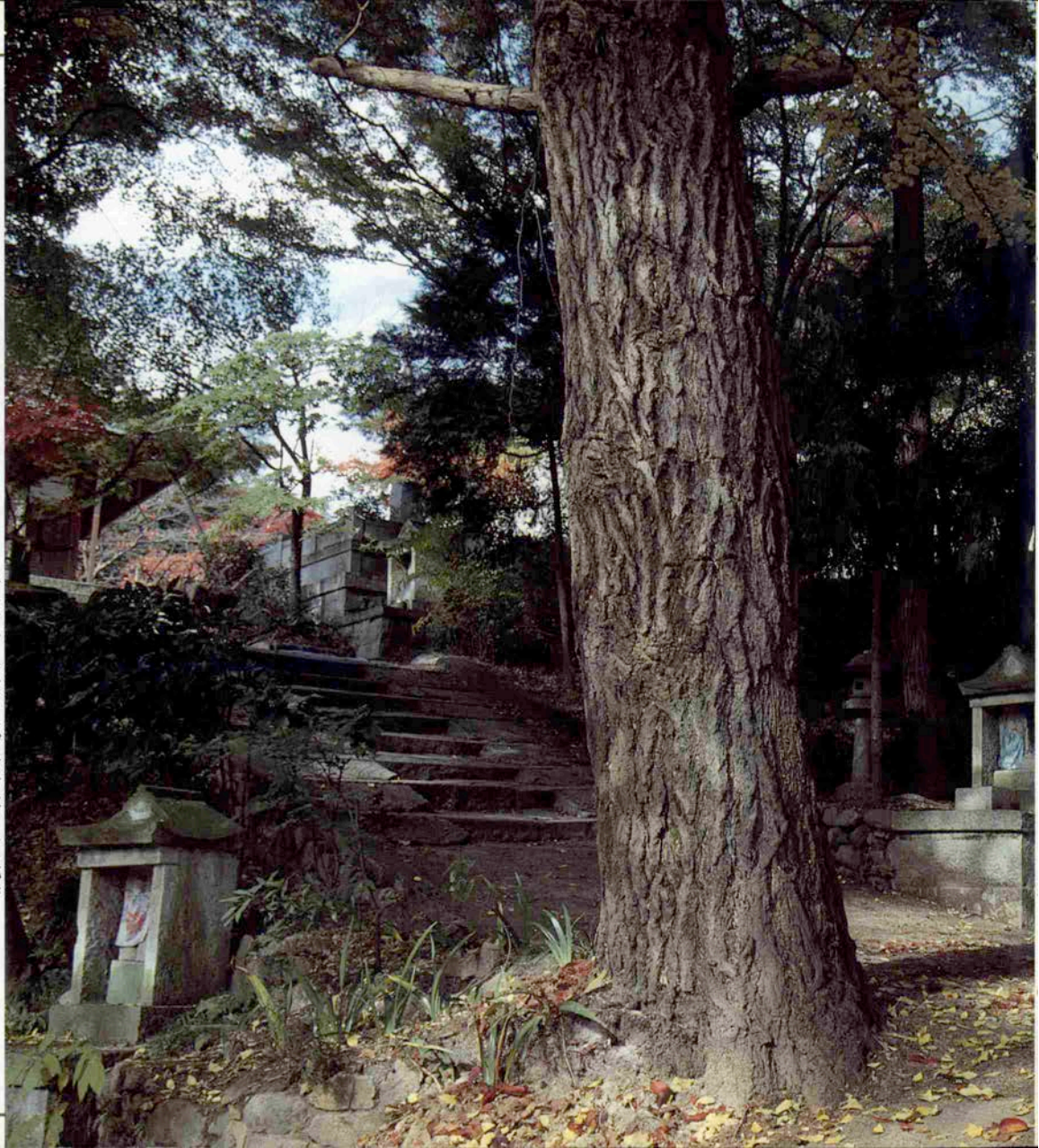
坂を上って行くと黄金色の葉が

風もないのにひらひらと落下してくる。

右側に市民の木の表示板が有り

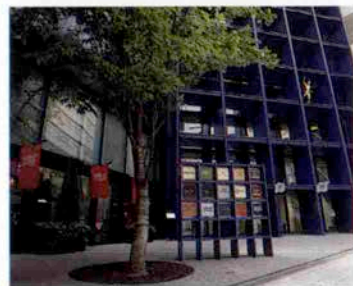
その反対側にこの樹がある。

樹高 18・0 m / 幹回り 2・4 m



旧居留地散歩⑦

PRODUCED BY KOBE DAIMARU



GENIUS GALLERY

ジーニアス・ギャラリー

<水曜定休>

神戸市中央区西町33 / 11:00AM~8:00PM

<ジーニアス・カフェのみ 10:00AM~8:00PM>

●ジーニアス・ギャラリーへのお問い合わせは
大丸神戸店(078)331-8121まで





Henry Cotton's

ヘンリーコットンズ/ジーニアス・ギャラリー2階

大人の洗練されたカジュアルウェアとして、ヨーロッパで人気沸騰中の
ヘンリーコットンズコレクション。英国的なトラディショナルウェアに
イタリアの洗練された感性をプラスした、アウトドア感覚の街のおしゃれ着。
もちろん、着ごちの良さもばつぐん。自然を愛し、スポーツを愛する……
そんな人に着てほしい……ヘンリーコットンズの願いです。
今秋からは、黒のコレクションも登場し、クリスマスのフォーマルウェアも
味わい深く演出いたします。



ブルゾン(綿100%)…69,000円
シャツ(綿100%)…14,000円
パンツ(綿100%)…16,000円
くつ……………53,000円



シャツ(綿100%)……18,000円
ベスト(豚革)……48,000円
ベルト(牛革・型押し) 23,000円
スカート……………33,000円
(綿55%・レーヨン25%・毛20%)



ニット(毛100%)……18,000円
スカート……………53,000円
(綿85%・レーヨン15%)

※表示価格の3%を消費税として別途頂戴いたします。





88th ANNIVERSARY

Meret Beauchamp
1904.1.23 - 1992.10.19



serizawa

KOBE

本店

神戸市中央区三宮町3-1-8
TEL 078-331-1695

●レディス●

本店・さんプラザ店・センター街店
さんちか店・P-4ショップ

●メンズ●

メンズセリザワ

KOBE・OSAKA・TOKYO・KYOTO
HIMEJI・GIFU



セリザワカード

お酒落のための特典いろいろ 1枚のカードから

'91-'92 WINTER COLLECTION

冬の優雅、極めて。



優^と美^きな時間



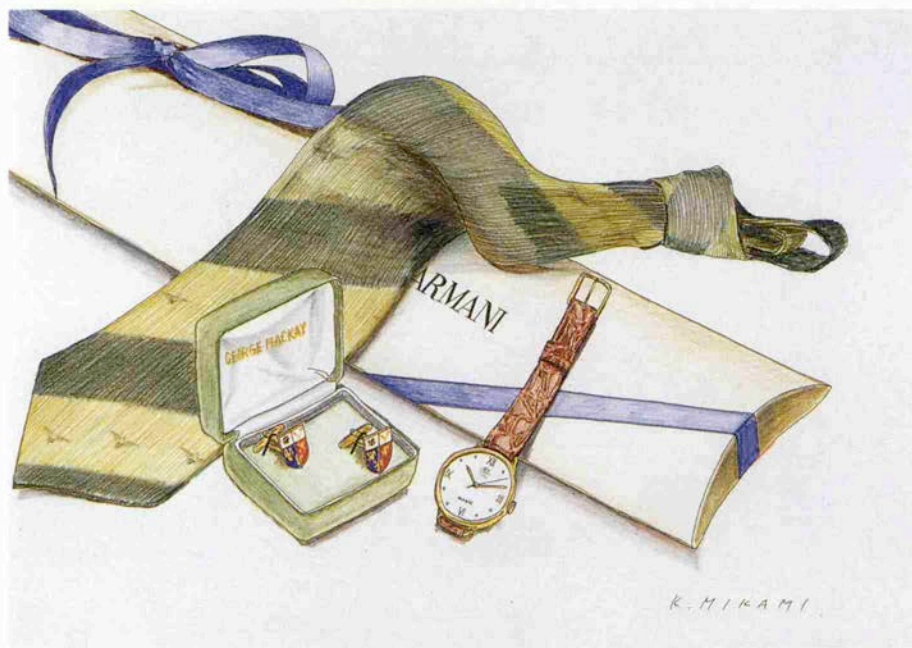
11月16日(土)ー22日(金) 10時〜18時 オーダーサロン10周年記念パールフェアを開催します。



株式会社 木下真珠

〒650 神戸市中央区山手通1丁目7-7(北野南)
TEL 078-221-3170 10:00AM-6:00PM(休)
東京/西ノ国 大阪/心斎橋

ハ ー ト ・ シ ヨ ン コ レ ク シ ヨ ン



メリーヒル

ケルラン

ボンフカヤ

シス

ルーブル・プライマルヤロン

ダイアナ

ミッシェル・クラン

クロードレマ

タカノ

ココ山岡

三愛

キャンディッド・バス

メイソングレー

フォーセット

ベクトン

クッキー

ハニーハウス

メンズ・パッセージ

ワイフ

サンクスクラブ

ロイス・クレフ

アラブ・グレッフ

ミシュ

リップスター

リーフ・ノット

フェアリー

ベネトン・グッス

アトモス・フェール

ウィッキー

アラン・マゼン

キャトル・セブン

ハウス・オブ・ローゼ

ワコール

トリンブ

ラ・バブル

ミゼラン

シエル

ベネトン・インナー

FASHION PARK

神戸・三宮さんプラザ、センタープラザ3F

営業時間 am11:00-am8:00 PHONE 078-332-1688

第3月曜・定休日

映画「恋におちて」でロバート・デ・ニーロとメリル・ストリープがはじめて出合ったのは、クリスマスプレゼントを買うために立ち寄ったニューヨークの本屋さんだった。お互いのプレゼントを間違えて持つて帰って、そこから恋が始まる。

プレゼントは、もちろんのはちみつにうれしいけれど、あげるのも心算しいもの。大切な人の顔を思い浮かべながらあれこれ選ぶ楽しさ。

たまたまはクリスマスなだけ、プレゼント選びを始めたその日から、心の中にシングルベルのメロディが鳴り響く。きれいなリボンをはずるとき、どんな顔をするだろう。

キヤンドルは、キヤンドルの灯りに照らされたロマンティックなレストラン。それとも私の部屋で。

そのときBGMは何がいだろう。いろんな思いが次から次に湧いてきて、クリスマス気分を盛り上げてくれる。

「恋におちて」のような出会いは、そうないだろうけれど、プレゼントがきっかけで始まる恋はあるはず。静かに熱い思いを伝える、イブの夜が待ち遠しい。

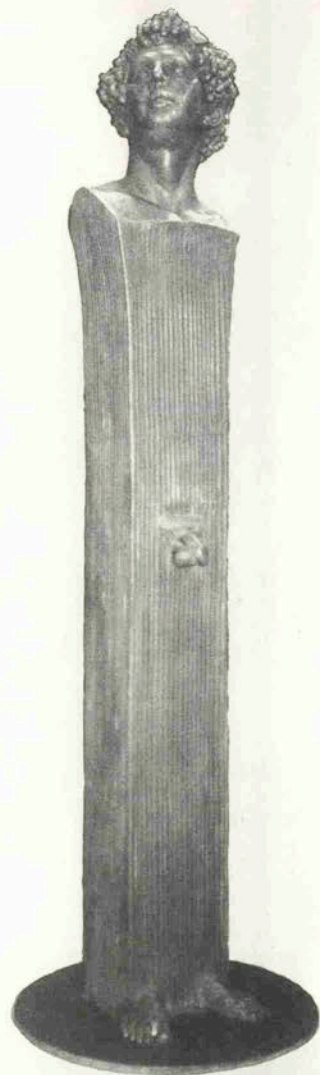
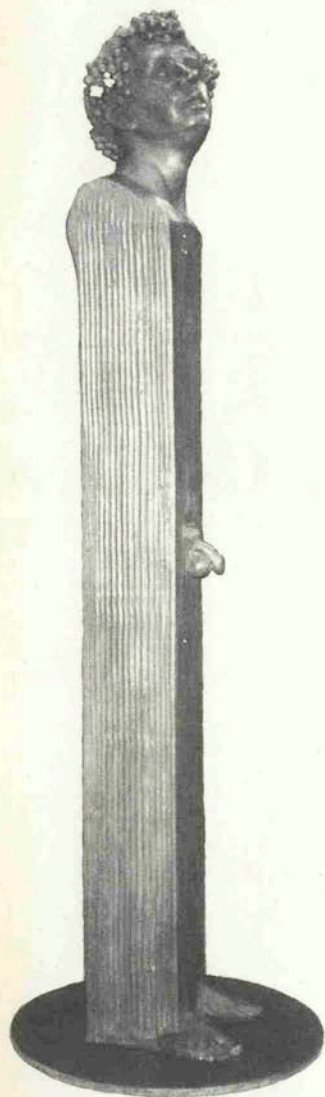
プレゼントラッピングを無料でいたします。

ファッションパークでお買い上げのレシートをインフォメーションコーナーへご持参ください。

これは神戸を愛する人々の雑誌です。
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です。

11月号目次 ● 1991・367

- 表紙／(設)小磯良平名作シリーズ
セカンドカバー／西村功
11 神戸っ子91／横山由紀子
13 神戸っ子91／上塚憲一
14 ある集い／兵庫ダーツオーガニゼーション
タマコオリジナルフラウースタジオ
17 神戸スナップ／ふれあいの祭典91KFMオープン
18 30周年記念企画／ART KOBE・ミスターオーヤス
文／梶 滋
20 神戸の名木／カメラ・小林政夫
31 私の意見／木口衛
33 ガエム・ド・コウベ／南輝子 カット石阪春生
34 随想二題／平田郁子・池田肇
36 地域文化論／板東健
38 連載エッセイ／イレ異聞 文・三枝和子
40 私と神戸／鴨居鈴と神戸 文・伊藤誠
42 トランペット片手にブラジル人歩き
えと文・右近雅夫
44 経済ポケットジャーナル
46 ライオンズ座談会／
第30回 OSEALフォーラム委員会によって
49 グルメ特集Ⅰ座談会
神戸は味のプロムナード
水谷純介／板東健／小山乃里子／中村友一
54 グルメ特集Ⅱショップガイド
うまいちの神戸をたべよう
66 キャンペーン座談会／グルメ都市としての可能性を探る
奥村彪生・諸岡博樹・松宮隆男・村上和子
72 Oh／タカラヅカ／植田純爾・日向薫・桂澤えり
76 ファッションズボット
84 神戸のお嬢さん小島景子・栗崎由希枝
86 ネオモータメルヘン／KFMを訪ねて・篠原順子
104 ひょうごウォーク／私たちの地球大切にしたいね
マンガ 斎藤 圭
116 コーヒーブレイク
118 亀井一成のズーム・イン・ZOO／コアラとキスワールドメイト
117 神戸JC・SEED
124 kobe Topics
127 タウンインタビュー／弘世徳太郎さんを訪ねて
128 小磯良平遺作展に寄せて／山野英樹
131 KFSニュース
132 神戸を福祉の街に／橋本明
134 有馬歳時記
136 神戸百店会だより
138 モダンカルチャー
140 シネマ試写室／ロンドンの舞台を観る・淀川長治
142 ざっといん
144 ポケットジャーナル
147 神戸っ子倶楽部会員情報
148 るばるたーじゅ神戸／新聞地を映画村に・有井基
152 読み切り小説／福元早夫 え・小西保文
157 小磯良平画伯を訪る
174 連載エッセイ「北野物語」／文・宮本豊子
写真・中村年経
176 海・船・港「お嬢さん」と神戸港
文・山田早苗
目次写真／新谷理紀
カメラ／米田定寛・池田年夫・松原卓也・森田篤志
森田純三・池 浩久
BACCO BY YUKI SHINTANI





Nakanishij mesena

● 中西幸子追悼行事

第1回 KOBE 声楽 コンクール

中西幸子賞 1名 30万円 最優秀賞 1名 20万円 コンドル賞 2名 10万円

コンクール

平成3年12月1日(日) 午後1時30分～

かんしんホール (関西信用金庫8F) (神戸市中央区下山手通2丁目 TEL(078)333-3890)
(生田新通ワシントンホテル西隣)

審査員：委員長 小笠原 暁 (元兵庫県副知事
現戸屋大学教授)
委員 田原祥一郎 (大阪音大教授)
松本 幸三 (神戸コンセルヴァー
トリオ院長)
小村 亮三 (武庫川大学助教授)
田淵 幸三 (大阪芸大助教授)

課題曲

◇歌曲(ドイツ・フランス・イタリア・日本)より1曲、
オペラのアリア又はオラトリオより1曲。
計2曲で10分以内の曲(原語で暗譜とする)

応募受付

◇平成3年10月21日～11月25日(午後12～3時)

◇ザ コウベ ライブ ソサイティ

〒651-11 神戸市北区鈴蘭台南町6-13-5 中西方
TEL(078)591-1338 FAX(078)594-8363

参加費用

◇5,000円

授賞演奏会：平成4年1月9日 午後7時～
神戸文化ホール(予定)

● 私達は、新しい歴史を始めたいと思います THE KOBE LIVE SOCIETY ザ コウベ ライブ ソサイティ

音楽でのボランティア活動

福祉施設・幼稚園・学校・病院等での
声楽公演依頼受付中。(無償)(要ピアノ)

豊かな日本といわれていますが、決して豊かではありません。忘れられた存在がたくさんあります。その一部を私達は音楽によって、又、奉仕の心を持ってボランティア活動を行い、少しでも補完したいものと、この度THE KOBE LIVE SOCIETY(ザ コウベ ライブ ソサイティ)を創立しました。

奉仕団体です。これから微力ですが、福祉の心が根つき、豊かな社会を目ざして、音楽活動を行いたいと思っています。

事務局 〒651-11 神戸市北区鈴蘭台南町6-13-5

TEL(078)591-1338 FAX(078)594-8363

代表世話人・中西健二 世話人・反橋恵子、小林祐子

● 第1回 中国水害義援公演 中国留学生 慰問

(入場料・協賛金等、収入金の全部を寄贈します)

日本の歌・ポピュラー・クラシック・オペラ
イタリア、フランスの歌曲等の歌とピアノ演奏

平成3年11月22日(金) 午後7時開演

かんしんホール (関西信用金庫8F)

(神戸市中央区下山手通2丁目生田新通ワシントンホテル西隣り)

入場券：学生800円、一般1,000円(一般は電話番号予約、受付1～3時、
11月20日まで、TEL.591-1338)

主催：神戸地区中国留学生聯誼会
ザ コウベ ライブ ソサイティ

後援：神戸市・神戸オペラ協会・ラジオ関西

協賛：月刊神戸っ子・オール関西・経済界神戸支局
キリンビール株・サントリー株・日興証券・大
和証券・新日本証券・ボスコ・光陽社・中西興
業株

中西興業株式会社

〒651-11 神戸市北区鈴蘭台南町6-13-5

☎(078)591-1338

□私の意見

天の時、地の利、 人の和

木口 衛

△株式会社ワールド会長▽



弊社の窓から六甲山の山並が眺望できます。初秋の穏やかな日光が山肌を包み、樹々の緑はその光をさらに和らげて麓の神戸の街へと伝えていきます。山を背にして海を眺めているそのような神戸の街の風景は、私に今更のように神戸の街がもつ地の利の優位性について驚嘆に似た気持ちを抱かせます。

地の利の優位性——それは取りも直さず私たちが推進しているファッション都市化への神戸の優位性となります。他の都市の追随を許さないものと思われまふ。その土壌を私たち神戸市民が天からの恵としてすでに所有していたことに、まず感謝しないわけにはなりません。

ファッション協会の創設は、このような神戸の街の環境——ファッション性の充実したその環境を受け留めるに至極当然のなりゆきでしょう。神戸でファッション都市づくりを手がけて二十年、その間多くの人々のご尽力により実績を積み重ねてきました。それが時機に合い、ファッション行政のご指導のもとに業界と行政が一体となり、さらには大きな成果を残してまいりました。神戸市民の皆様のご支援は申すまでもありません。

その結果、ファッション都市神戸への第一期が、首尾よく完了したのを今実感しております。ポートランドをはじめ、メリケンパーク、六甲アイランド、更にはハーバーランドと各拠点で完成を見つづあります。各拠点の相乗効果を上げるために、早急に交通網の整備など、アクセスの問題の解消が今後の課題になるでしょう。

人材育成のための芸術工科大学も開校され、ハード面では、ほぼ万全です。今後はソフト面での充実が図られる段階に入るべきでしょう。その点ではまだまだ底の浅い感じは否めません。

私たちは、特にファッションの分野においては、若くセンスある人材の活躍を期待しないわけにはなりません。それがソフト面の充実です。若々しい人の和によって、神戸が東南アジアの拠点となって飛翔していく、これがこれからの神戸の進む道と考えております。

NHK名曲アルバム収録

「芭蕉布」が、いま、新しくCDで帰ってきた。



奥田真祐美

企画・製作：深澤 信一 作詞：吉川 安一 本 店：078-331-2680
 写真撮影：稲岡 悟 作曲：善久原恒 六 甲 店：078-851-0201
 編曲：靉富 真一 住 吉 店：078-854-5577
 歌手：奥田 真祐美 芦屋 店：0797-32-2164
 ラポルテ店：0797-38-2510
 演奏：馬詰のりあき&ザ・スクラッチ 名 谷 店：078-792-5078
 西 神 店：078-992-0210
 岡 山 店：0862-33-5191
 倉 吉 店：08528-2-6411
 米 子 店：0859-33-8411
 松 江 店：0852-23-8411
 小 浜 店：07705-3-0877

ドラム／馬詰 のりあき
 ピアノ／靉富 真一
 フルート、サクソフ／横山 貴生
 ベース／玉井 英二
 キーボード／成瀬 秀之

装丁：深澤 秀城
 製造：東芝 EMI
 定価 ¥1200

取扱いレコード店

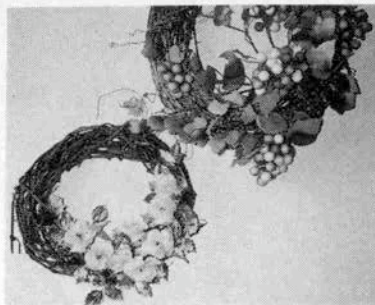
本 社 〒650 神戸市中央区元町1丁目6番12号
 HEAD OFFICE：6-12-1-CHOME, MOTOMACHI-DORI,
 CHUO-KU, KOBE, JAPAN
 TEL (078) 331-2680
 FAX (078) 391-2706



株式
 会社

大 蓄

KAKINUMA GALLERY



野バラ・ぶどう 宮坂英美子・作
 (リボンアートフラワー) カットリボンフラワー協会所属
 リボンアート教室主宰

72mm幅の様々な色と材質のリボンを組み合
 わせて作ったファンタジックな花達。四季の
 花々をアレンジし、1年中お部屋の壁や扉を
 飾るリース。ぜひ一度ご覧ください。

(柿沼産婦人科に展示11/1~11/30)

芦屋 柿沼産婦人科

★健保適用 産婦人科・内科(女性専科)



阪神芦屋駅北へ1分・芦屋警察署隣り
 ☎ (0797) 31-1234 (FAX兼用)

月曜～土曜まで診療しています。木曜・土曜は午前のみ。

当GALLERYに掲載ご希望の方は月刊神戸っ子まで御連絡下さい。

夕陽

南 輝子

カット／石阪春生

一瞬

夕陽が疾走し

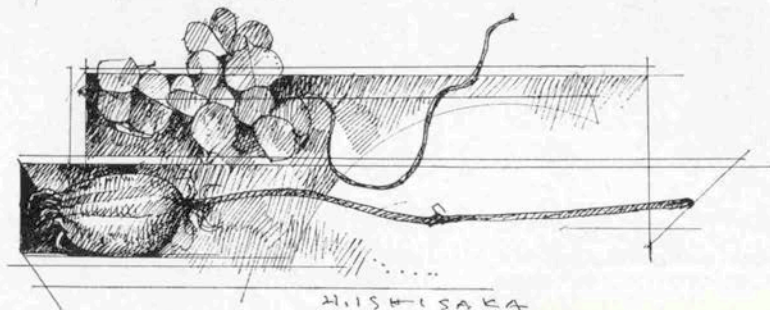
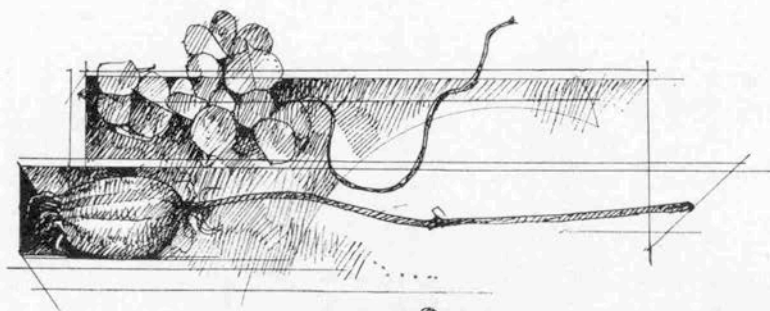
空が季節をふるわせる

褪せるまえの記憶が

あかあかと色めく

ああ

あかあかと



MISHISAKA

随想 二題

「朝顔の絵」

平田 郁子

△画家△



過ぎてゆく季節を、ことのほかなつかしんだりいとおしく思う様になったのは、年を重ねたせいであらうか。

今年の夏には格別の思いがあった。七月に入り暑い日が数日続いたと思うと、もう秋が来たのかと思う程に急に気温が下がり、おかしな気候だと思っていたら、母が逝った。あまり突然のことなので呆然として、朝早く東京行きの新幹線に乗ったが、涙も出なかった。父の時は、引いては押してくる波の様に悲しみがこみ上げて来て、車中泣いてばかりいたが、一体どうした事だろうかと、窓の外を眺めながら考えたりした。おかしい話だがいかにも母らしい、あっぱ

れな死に方だなアと感心したりした。

そんな訳で今年は夏の間に何度も上京した。母の納骨の折りに形身にと思い、納戸に入って、桐のタンスの中から一枚だけ着物をもらった。父のものなどにも、見覚えがあって、薄暗い電灯の下で、一人亡き人達をなつかしんで涙をこぼした。そこで、私は古いベッドの上に、額からはずれなかった、ほこりまみれの一枚の絵をみつけた。手に取ってみると、サムホー

ル大の油絵で、朝顔の花の絵であった。父の顔と重なって、なつかしく思い家に持ち帰った。

ほこりを払い、つや出し油をかけるとかすかにかかれた年号とサインが浮き出て来た。一九二〇年に描かれたもので、この、板にかかれた小さな一枚の絵には、実に七十有余年の歳月が流れていたのだ。なかなかの絵だと思い、私が日頃御教授頂いている、元町画廊の佐藤先生にお見せし、調べて頂いた。旧東京駅の壁画など手がけていた、有名な画家の絵であることがわかったが、今となっては、亡き父が、どこで、どの様な因縁でこの絵を手に入れたかは知るすべもない。しかし、今でも父が生きていてくれたなら、多少とも絵の世界に首を突込んだ私と、どの様な対話が出来たであろう

か、としのばれてならない。

今は額装も新しく、生き生きとして、色あざやかによみがえった「朝顔」の絵は、晴れて私の寝室に飾られ、日夜私を見守っていてくれる。父のこと、母のこと、遠い昔のこと、そして今の私のこと、さまざまな思いを抱かせてくれる感動の一枚の絵である。

このたび、私の拙い絵を縁あって、しあわせの村の精神薄弱者入所更生施設「明生園」に寄贈させて頂くことになった。

あの「朝顔」の絵を思うとき、名も無き私のこの絵にも、またいつの日か、歳月を経て思いを馳せてくれる人がいるかも知れないと感慨無量である。

そして、一枚の絵が、作者を越えて尚、永々と時代を生きつづけるのだという、その事にいまさらながら感動するのである。



しあわせの村「明生園」に寄贈された「旗のある建物」

マンヨシンの犬ご法度 はフアシズムだお

池田 肇

△KKデルタ・プ
ランニング代表▽



わたしマルチーズ。満九歳。オールドミス。お兄ちゃんが白血病で死んだので、この子ももしかして、と健康第一に育てられ、体重6キロ。レスラー級なのだ。

32階が空にそびえる新市庁舎のすぐ隣の古ぼけたマンションに住んでいる。

お隣のビルに神戸っ子編集室があるので、こうして自己紹介させてもらえる光榮に浴せました。

ここは、その昔、外人商館が軒を連らね、今は旧居留地と特別に呼ばれて、重厚で華麗なビジネス街として手厚く扱われているせいで、マンションは2棟だけ。

こんな便利な美しいところが、生活を切り捨てて、ただビジネスだけの勿体ない存在であることに私のパパママは大変嘆いているけれど、それはそれとして、

この2棟約100世帯に、犬はたった2匹しかいません。

これはやっぱり異常と思いませんか？。何だか宇宙都市みたいで、私のパパは言うんです。

「手足に右と左があるやろ。美人がいればブスもいるわな。大大好きと犬大嫌いがいるはしやあな

い。みんなが大好きになれツちゅうのは、ハッピー（これ遅れましたが私の名前）お前には解るまいが全体主義いんや。

が△マンションで犬猫を飼ってはいかん▽ツちゆうことになる、これはフアシズムや。これほど間違ったものあらへん。ええか、お前のおじいさん、その前の前の、そのまた前のおじいさんおばあさんの時代から犬と人は一緒にいたの。人間だけマンションに住めて犬はイカンツちゆうわけは通らんのツ」

このパパと九年前、まだ赤ちゃんの私は転勤先の北九州から帰ってきました。あのときみんなに送られ、パパの運転する車で神戸に向かうや否や、ママも私も「泣けて鳴いて」止まらなくなり、ついにパパは途中の駅でママと私を新幹線に乗せ換えたのでした。

でもその列車は満員。カゴに入られると泣きだす私をママは抱いたまま立ちん坊。そのうちトイレに行きたくなったママは思わず足踏みです。

その時、さっきからこちらを見ていた、どこか劇団の幹部らしいおねえさんがいた。

「私に抱っこさせて」おねえさんは手差し延べてくれ、ママ危うく助かった。けれど、そのおねえさんはもっとやさしかったのです。しばらく私をあやしたあと△前の

車両に連れがいるからネ△と言いつつ、最後まで戻っては来なかったのです。

おねえさんは、私たちに席を譲るきっかけをさりげなくつくってくれたのでした。

パパの運転する車は、夜中になつて着きました。八階にいる私に地下のギャレージに車が入るのが判った。ワワワワーン。

気がつかないママは△駄目ッ、鳴いたら駄目、お隣の人が怒るよ、駄目ッ△ママは真剣に怒りましたが、それから、ママの、スミマセン、スミマセンの連発生活が始まるのでした。

ああ、あれから九年。頭を撫でてくれる人が増えました。

そして、こういうパパが自治会長に選ばれたんですから、世の中少しは変わってきたのかしら。ではまたね。

すこし古いお隣りの美人のお姉ちゃんのこと。



地域文化論

△その147▽

中欧で中世を伝える
珠玉の街……クラコフ

板東 慧

△中部大学国際関係学部教授▽

中欧の自由化の進展とともに、ブラハ・ブタベスト・ワルシャワなど古都への西からの観光客が急増し、装いも新たにできてきている。これら東欧というよりは中欧の回廊に連なる古都の多くは、中世の面影を色濃く残しながら、トルコやスラブやドイツなどによる支配に耐え、異文化との交錯の中で、絢爛たる文化遺産を抱えてひっそりと歴史を刻んできた。

中でも、かつてから行ってみたいと思いつつ、果せなかったポーランドの古都クラコフを訪れた。

「ブラハの春」と並んで美しさを競う「ワルシャワの秋」を後に

車で三時間半、丘陵の続く豊かな農業地帯を南に走ると、古城のそびえるクラコフに着く。この古城がほとりにはワウジスワ河は、さらに一〇〇キロ南下したチェコとの国境付近を源とし、ワルシャワを経てグダニスクに注ぐ八〇〇キロをゆるやかに流れる。

古城は、ワーウエルの丘に建てられた砦に始まり、一一世紀から一九世紀半ばまで、ポーランド王朝の居城として、トルコなどの侵略にも耐えて、今日まで燦然とその栄華を伝えてきた。古びた城壁を見ながら石畳の坂を登り、城門をくぐると、左に一四世紀に建てられたカテドラルがあるが、かつてここはローマ法王バウロ二世が大司教をつとめたところである。

その奥には、かつてロシヤ・ドイツをも傘下に治めた大ポーランド王国の居城として、大きな中庭をもつルネッサンス様式三層の王宮がある。宮殿内は、イタリヤをはじめヨーロッパ各国のクラフトマンが技を競ったモザイク・彫刻・天井画などインテリアが壮麗で、特にフランドル地方のタペストリーのコレクションは世界一とされている。

クラコフの街は、中世そのもの

が残されており、市庁舎とその前に広がる石畳のマーケットスクウェア、その裏通りには、コペルニクスとも縁の深い世界でも最も古いものの一つとされる大学がある。

かつて、この街は「ゴールデン・エイジ」の繁栄によって、ヨーロッパ中から知識人や芸術家・職人・商人たちがバトロンを求めて集まってきた。

そのため、ダビンチの絵画をはじめ珠玉のコレクションをもつミュージアムやギャラリーが三〇を数える。街の中には、芸術家が集まったカフェやバーが二世紀前の姿をとどめており、かつて貴族たちの愛用したレストランも古いインテリアのままである。

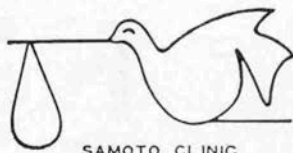
都心部はさほど広くはなく、数百年の歴史を凝縮したような街並にはさまざまなクラフト・ショップがあり、散策に適しているが、狭く曲がりくねった街路を市電も走っており、タイムトンネルをくぐってきたかの感がある。

これに加えて、社会主義からの離脱が始まったばかりで、街灯は薄暗く、店にも飾り気がない。決して好ましいわけではなく、不便さは否めないが、一面でその立ち遅れが、余計にこの街の古さを感じさせる風情になっているともいえる。

恐らく、一・二年の中に、観光地としてかなり活況をみせるに違いないが、この歴史的環境は大切にしたいと思いつつ、この古都を後にしたのであった。



クラコフから見た街並み



SAMOTO CLINIC



ママといっしょに



赤ちゃん：鏡原 みほちゃん（平成3年6月18日生）

マ マ：智英子さん お姉ちゃん：えりちゃん

「気持ちのやさしい女の子になって下さい。」

★佐本産科・婦人科★

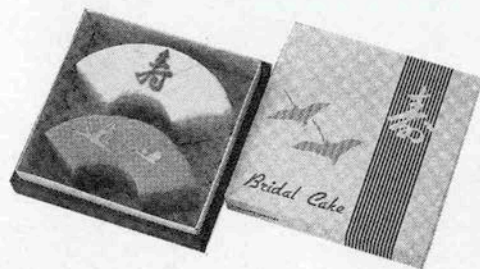
佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
☎575-1024(病室☎576-9639)

市バス上沢4停南スグ

紅 白 バ ウ ム

ふたりで語りかけるように
あたたかい祝福の言葉の
ひとつひとつに
心から感謝したい……
そんなお二人の心を
この銘菓に託して。



末広がりの扇形のパウムクーヘンにおめでたい
紅白のチョコレートで飾りました。

1200 円

— 北 欧 の 銘 菓 —
2-ハイク・コンフェクト

トイレ異聞

三枝和子〈作家〉

え・元永定正

最近、こんなにびっくりしたことはない。まあ、聞いて下さい。東京の仕事場の近所の通いつけの美容室に坐っていたら、突然、若い女性がつつか入って来た。

「すみません、トイレ借して下さい」

私の頭の上でブローしていた美容師センセイはちょっと手をとめた。

「はあ、どうぞ。手前の扉です」

——かわいそうに、よっぽどせっぱつまっていたんだわ。

挨拶もそこそこにトイレに飛びこんだ若い女性の後姿に、私は思わずくりと笑った。半月前ヨーロッパ旅行していて、ドイツの或る町の駅のトイレに飛びこんだことを思い出した。

片言の英語で(わざわざ)片言と断るまでもない。

トワレタ、と呼べば誰でも教えてくれるのだが)

トイレをたずねると、ホームの端を指さす。なるほど、トイレのマークがある。しかし、プラットホームを通して行かねばならない。

——入場券があるのかしら。

さあ、こうなると、片言はもう駄目である。生理的要求を必死でこらえながら、あすこのトイレに行きたいのだが、チケットはどこで売っている

か、とたずねると、駅員らしい胸に名前と写真入りの標識をつけた男が、何のことか分らない、という素振りをする。

誰か英語を喋れる人がいないか、と言うと、おれは英語が喋れる、とドイツ訛ではあるが、ちゃんとした英語が迫って来る。こちらの変な英語よりましである。

とにかくあのトイレに行きたい、と言うと、行けと言う。此処を通ってもいいか、という、OK、と言う。なるほど改札口はと言っても誰も切符を調べる人はいない。あとで聞いたことだけれど、ドイツの列車は切符を改札口で切ってもらって乗るのではない。切符は別のルートで前もって買っておいて、列車のなかで車掌が検札に来たとき、はじめて見せるのだそうだ。したがって、プラットホームは外の道と同様オープンである。

知らないものだから手間どって、やっとの思いで駆けつけると、どのトイレもびったり閉って開かない。しばらく待っていたがどうも変だ。よく見るとお金を入れなければ開かないらしい。

——ええっ。

しかも英語で書いてない。ドイツ語だ。しかし、それぐらいのドイツ語は何とかなった。10ペニヒ

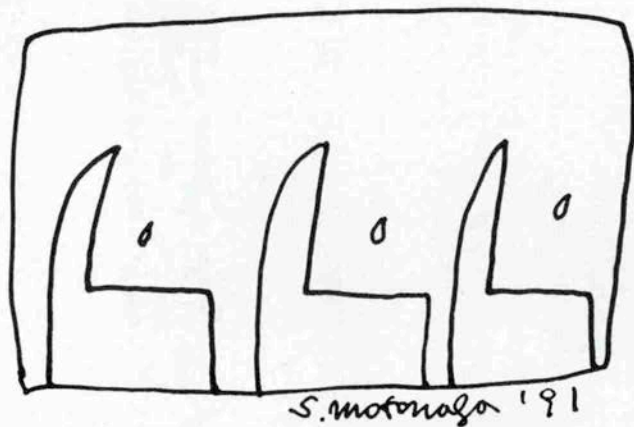
を三枚入れろ、とある。再び、

——ええっ。

財布を探すと、あった。よかった。やっこの思いで用足しをした。

ヨーロッパではトイレが有料のところが多いことは知っていた。しかし、受け皿が置いてあるか、おばさんがいるかだ。大きいお金しかなかったら、ごめんなさい、とお釣をもらうこともできた。しかし、コイン・トイレとは……。

とわたしは旅の失敗に一人笑いしていると、くだんの女性がトイレから出て来て、そのまま何も言わないで、ずっと表の通りに出てしまった。



「ええっ。お客さんじゃなかったの」「通りすぎりよ。これで三度目、いえ、四度目ね。うちは公衆トイレじゃないよ、って余っぽど怒鳴ってやろうかと思うんだけど」

センセイは撫然としている。この美容室は半年くらい前まで、近所だけれどビルの二階にあった。移転して一階になったのだけれど、以来客でも何でもない通り過ぎりの女性がトイレを借りると言う。

わたしは、あきれた。

最初、入って来て、ほとんど何も言わないでトイレに飛びこんだときは、同情していたのだ。この美容室の馴染みの客だとはかり思っていた。だって、あの不遠慮は、知り合いとしか見えなかった。しかるに、何たること。通りすぎりとは。

しかし、百歩譲って、あの通り過ぎりの入り方を許すにもせよ、出方は何だろう。せめて入り方の非礼をわびて、重々にお辞儀をして出て行くべきだ。「『ども』って小さな声で言っただけね」

わたしの隣に座っていたもう一人の年配の客が言った。

「あの手合いは、たいていそうね。それに、きまって若い娘ね」

「どうなってるだろう、世のなか」

丁度店内にいた四、五人が、いっせいに頷きあい、溜息をついたが、時間帯の関係なのか、わたしも含め、全員オバタリアンである。

オバタリアンも図々しいけれど、あんなふうな行儀知らずではない。しかし「礼儀」などという言葉は知らなくとも、海外旅行のさかんらしいギヤルたちは外国は公衆トイレでも有料、ぐらいいことは知ってるだろうに……。

随想□私と神戸

鴨居玲と神戸

伊藤 誠 〈美術評論家〉 絵／鴨居 玲

鴨居玲——私にとっては、生涯に何人とは出て来ないであろう心を許した友の一人であった。なぜ早く逝ったのか、残念でならない。

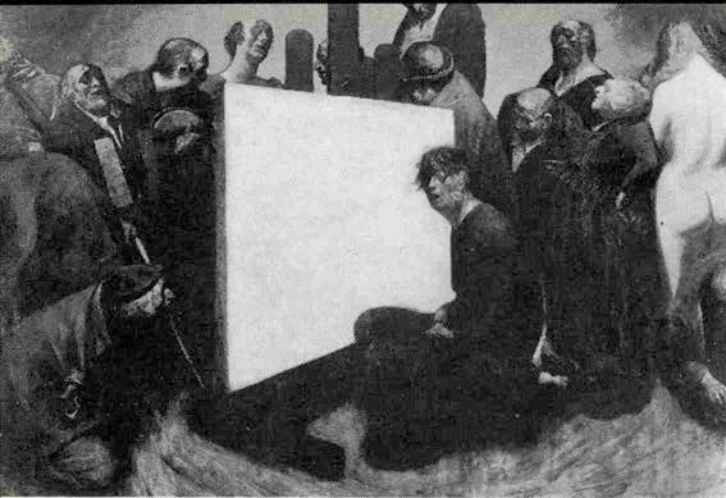
彼を、かつて私は「漂泊の人」と形容したことがある。他の人たちからも「放浪の画家」「流浪の人」などと呼ばれたりしていた。つまり彼は傍目には「一所不住」の人と映っていたわけだ。確かに彼は各地を転々とする風に見えた。最後の居住地となった神戸でも、私の知っているだけで数カ所替わっている。

これは、彼の父君が新聞記者であったことにも関係がある。毎日新聞大阪本社の人だったため、大阪府内の支局をはじめ、金沢、京城（現在のソウル）各支局長などを務めたりしている。その度に、彼もついて回って、小学校、中学校は転校が多かった。その上、後年は画家になり、思うように絵の出来上らぬいらだから、しょっちゅう環境を変えたくなったであろう気持ちも、分らない。

そんな彼が、数カ所移転したとはいえ、結局その生涯のおよそ半分を神戸で過ごし、生まれ故郷だと自称していた（本当はそうでなかったようだが）長崎へも行かず、死ぬならあそこ言っていた函館でもなく、ここで亡くなったのだから、やはり神戸が好きだったに違いない。

鴨居が新進画家として神戸へ顔を見せるようになったのは昭和二十七年。金沢の美大から東京へ出、やがて芦屋の田中千代学園の美術講師として西下してきたのだった。神戸二紀の中西勝が「今度すごい奴が神戸へ来るで」と予告してくれて、駆け出し美術記者だった私も、大いに心待ちしたものだった。

戦後すぐの神戸画壇で、若手で活気のあったのはまず神戸二紀のメンバーと、グループ・パベルの会員たちだった。前者では児玉幸雄、中西勝、西村功、三宅輝夫、品川祐次郎ら当時二十代、三十代初めの面々が中心をなしていたし、後者には貝原六一、東貞美、西村元三朗、赤羽恒男、藤川



「1982年 私」

東一郎といった前者とほぼ同年齢の二十人ほどがそろっていた。中にはダブって入っていた面々もある。やがて鴨居も神戸二紀へ所属した。彼らは集まっては、よく飲んだり駄弁ったり、それなりに青春を謳歌していたと思う。申しわけないことに私も仲間になったような格好で、行動を共にすることが多かった。

そんなことから鴨居ともよく飲むようになった。ある時、彼の作品のことで口論になり、それがきっかけで更に意気投合の度を深めることになったりもした。その鴨居を中心に（実は彼はかなり人見知りした）若林和男、峯洋一、そして私という妙に気の合うグループがいつの間にか出来上がったのだった。鴨居、峯、私は年齢がほぼいっ

しょ。若

林が少し下。峯は

韓国籍の少壮実業家で、いわば飲みグループのスポンサー格。若林は画家で、いつとき鴨居と共同のアトリエを持つたほどの

仲。

その若林が、決断してブラジルへ渡る。新妻を伴い、向こうへ骨を埋める覚悟で。残った三人はいささか寂しくなったが、もう三十代も半ば。鴨居が言い出した。三人でコソコソ飲んだりしておらず、絵描きの若手に奮起を促すくらいのことを考えようや。峯がスポンサーになり、私が展覧会などから候補を探す役目を受け持って、今となつては幻の「カボネ美術賞」が生まれた。当時としてはちょっとした賞金額だったと思う。鴨居は神戸という街と、そこでかつての自分同様苦労している若手の画家たちが何ともいとおしかったのだ。初めは一年に一人、後に半年に一人。僭越ではあったが、松本宏、村栄勉、小西保文、南和好、田中徳喜の、当時二十代後半から三十代初めにかけての五氏に登場してもらうことが出来た。ただし五回で終わった。

鴨居が何度目かの日本脱出をし、峯も新事業を計画。私も県内に初めて出来る公立美術館の発足を前にして事業部長という新聞社の「展覧会屋」へ鞍替えを命ぜられたのだった。……集まって、飲んで、駄弁って、別れて、また会う時を予感していたあの頃。中途半端な年齢で、半分はヤケ気味、それでもまだ半分は前途に光明があるような気がして……。いい時代——だったのか？

やがて、新事業を確立しながら四十代半ばで峯は逝き、「鴨居芸術」を展開中の五十代半ば過ぎで鴨居は去った。今年は早や鴨居の七回忌の年。そして今、私は独り六十代突入。でも、神戸の街のあちこちに、まだ鴨居や峯の息使いを感じている。——神戸はいい街だ。



絵と文 右近

あこがれの ニュー・オルリンズ

(其の二)

雅夫 〆在ブラジル・サンパウロ〰

きだったが、学校の退け時だったのか、途中の停留所ストッパで小学生の子供のグループが乗り込んで来た。黒人の男の子や女の子達だが、皆清潔な服装で行儀も良いのには感心させられた。

二、三〇分もガタガタ揺られて目的地でバスを降りると“Band Instrument Headquarters”と大きな看板のかかった質素な店が見つかった。中に入ると其処の主人のHenryヘンリーと云う白髪の爺さんが出て来た。彼は二、三種類の中古の楽器を見せてくれたが、「これが一番いいだろう」と云って差し出したKingのホルネットを僕は試してみた。ケースにUS\$490.―と値段が着いていたが、「二百ドルなら払うよ」と云うと彼は怒って楽器をケースにしまおうとした。僕は、「もう少し試ませてくれ」と云って“Bourbon Street Parade”をアドリブし乍ら吹き出した。田舎の楽器店なので店にはヘンリー爺さんと我々親子三人しか居なかったが、途中で一人の婦人が入って来た。彼女は僕のトランペットが気に入ったらしく拍手し乍ら「もともとやれ」と云ったので“Do you know what it means to miss New Orleans”のメロディを吹いた。演奏し終えるとヘンリー爺

ジャズ発生の地、ニュー・オルリンズ。特にフレンチ・クォーターと呼ばれる一角にはスペイン統治下の古い建物がその儘残されて居り、通りに面した軒並みは殆んど、どの家にもバルコニーがついて居り画に成る風景だ。マリアがサンパウロの親戚や友達に送る絵葉書に添え書きしている間僕はホテルのテラスからマジックでスケッチした。ところがプレゼヴェーション・ホールやミシシッピの外輪船でジャズ・バンドの演奏を聞いてから、急に自分でもジャズをやりたいく成って来て、今回の旅行にトランペットを下げて行かなかったのを後悔した。「そうだ、中古の楽器を買おう」と思いついて、僕はホテルの電話帳で楽器店の住所を探した。

市街地図片手に、マリアと息子を連れて、カナル・ストリートから市バスに乗ると、黒人女性の運ちゃんだった。一人60セント払って、Magazine Streetの四五〇〇番辺りで知らせて欲しいんだが……と頼むと、心良くOKしてくれた。暫く走ると窓の外は段々と郊外の景色に変ってくる。真直ぐな一本道で、両側の木造家屋の殆んどがアンティークとアート・ガレリーである。最初はガラ空

さんがニコニコしながら、「仕方がない、特別君の
為三三〇ドルにしてやるよ」と云ってミュージート
やヴァルヴ・オイル等をおまけにくれた。

ベネチアン・スタイル・ホテル・セント・ピーター

翌日の午後、僕等は BourbonSt. 上 St. Peter
の角にある Maison Bourbon にジャズを聞
きに行った。ステージの合間の休憩時間に黒人の
トランペット奏者の処へ行って話をすると、やは
り演奏で日本に行った事があるそうだ。Wendel
Brunius と云う名前でトラディショナルなジャ
ズを演奏しているにも拘らず、ラップの音質もソ
ロのフレーズも、モダンなのは一風変っている。
「二、三曲一緒にやらないか？」と話が出来たの
で僕はすぐ近所のホテルに楽器を取りに戻った。
最初の曲は“Tin Roof Blues”続つて“Muskrat
Ramble”何時もサンパウロでやっているのと同
じ様なレパートリーだ。

翌朝、いつもの様に街に出て、Beignet とカフ
ェで朝食を済ませると Riverfront の市電に乗っ



Maison Bourbon で、Wendel Brunius のバンドと演奏

た。ガラガラで乗客は僕等の他にツーリストが二、
三人だけだ。横手に坐っていたオランダ人だとい
う男が僕の超小型のビデオ・カメラを見て日本
のテクノロジーをはめたたえていると、次の停留
所からまるで機関銃の様なでっかいビデオ・カ
メラを抱えた夫婦者が乗って来た。オランダース
が髭面の男に、“Where are you from?”と尋
ねると、“From Texas!”と答えたので、「なる
程、さすがはテキサス・マンや」と皆大声で笑
った。

「ジャズを聞くのも良いが、ニュー・オルリンズ
の“Aquarium of the Americas”をぜひ見に
行く様に」と宿のオリヴィエ・ハウスの主人に
云われていた。カナル・ストリートの停留所を降
りるとすぐ側にあるオーブンして未だ一年も経た
ない水族館だ。入口は大きな水槽の底にガラス張
りの通路になっており、「えい」や鯨が頭上や両側
のガラス越しに泳ぎ廻っているのは壮観である。
ミシシッピ河に棲息する、Strugeons という巨大
な口を持った魚や白いアリゲーター等珍しいもの
が見られる。

明日の夕方はいよいよ Orlando に向け出発で
ある。外輪船 Natchez 知り合ったトランペ
ット奏者の Charlie Fardela に会おうと思つて
彼の家に電話すると、奥さんが出て来て、夕方の
六時迄 Mahogany Hall に出演している云々。
ホテルから歩いて二、三分の距離だが着くともう
最後のステージが始まっていた。メンバーが足ら
なくてトリオでやっていたので彼は僕を見ると喜
んで迎えてくれた。“Some of these day”やら
“Bourbon St. Parade”等、数曲演奏して別れた
が僕はあこがれのマホガニー・ホールで演奏出
来、こんなに嬉しい事はなかった。

KEI—POKE

経済

ポケットジャーナル



KEI—POKE

★アーバンリゾートフェア
基本構想まとまる。

神戸は新しい時代に向けて、これまでのまちづくりを継承しさらに発展させてすべての人が住みにつけたい、また訪れてみたくなる魅力あふれる「アーバンリゾート都市」をめざそうとしている。その契機として平成5年（1993年）に「アーバンリゾートフェア'93」を開催する。

同フェアは特定の会場を定めて開催されたこれまでの一過性のものとは異なっただまづくりのための新しい「仕組み」である。市民、事業者、市が一体となりこれまでのまちづくりを振り返り、21世紀に向けた新しい都市像と生活用式を、多彩な催しを通じて考えていくとするもの。

今回の提言では、「新し

い都市魅力の創造」をメインテーマに、●人と環境にやさしい街●快適で便利な街●個性がいっききと発揮できる街●感動と出会える街●世界と未来に開かれた街、の5つのサブテーマを掲げ、それぞれに合う都市整備、ソフトプロジェクト、イベントなどを実施していくことを提案した。

URBAN RESORT FAIR'93 KOBE

また、フェアの愛称も「神戸夢体験」、ポスターやバナーなどに使われるV I（ビジュアル・アイデンティティ）もアメリカの画家トーマス・マツクナイ氏の作品に決定した。

会期は平成5年4月～9

月までの6カ月間。

★神戸J C次期理事長に野々村氏

神戸青年会議所（神戸J C）は次期理事長にウオクニ株式会社（本社・神戸）の野々村禎之副社長に決定した。任期は来年1月から一年間。



野々村禎之氏

神戸J Cは現在、国際青年会議所の世界大会を神戸で開催（'94年）するよう誘致に努めている。野々村氏はその誘致委員長を務めている。

★ボーアイにファッション工学研究所完成
デザイン、建築などファ

★K O B E オフィスレディ★

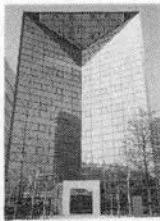
早川 知佐子さん（23）

▲株式会社エウル勤務▼



料理と手芸が趣味。ワンピースやスーツも自分で作ってしまう早川知佐子さん。洋服に関わる仕事を、と今年4月、㈱エウルに入社した。若手の多い同社は、和気あいあいとした雰囲気の仕事もやりやすいとか。家庭的な一方、スキーが大好きで、シーズン到来を心待ちにしている。

天秤座のO型、神戸市在住。



完成したファッション工学研究所

デザイン、建築をはじめ、都市計画や環境計画などをテーマに研究をすすめていく。また事業部門では、人材育成や幅広い交流を狙いに、デザイナーの再教育、講演会などを行う。

ファッションの学術的な研究と産官学交流の拠点を目指すファッション工学研究所が10月1日、ポートアイランドの神戸ファッションタワー内に完成した。

神戸芸術工科大学、大阪商業大学などを運営する学校法人谷岡学園が設立、同研究所長には理事長の谷岡太郎氏が就任した。

Judenheim's

For girls and young women
Kake-Parlors in a Row
Est. 1981

ユーハイム
創業70周年記念企画

スペシャル・アニバーサリー・ケーキ

特別の日のお祝いのために、季節の恵みを吟味し
心を込めてつくり上げました。マンスリーごとに
オリジナルデザインでお届けいたします。

予約限定商品ですので、
一週間前までに御予約下さい。
御希望日に御希望場所へお届け致します。

価格 20,000円 (税別)



元気な汗大好き!

でも
臭うのは大嫌い



ニオイの意味

お気に入りの香水。彼に「いい匂いだね」って言われたことがある。背伸びしたくて、いつもの香水をちよっと多めにしてみた。

「すごい臭いだよ」って叱られた。貴方には、こんな経験がありませんか?

いい匂いが嫌な臭いになっちゃうことがあるのを見えてほしいですね。

体臭も
セックスアピールって?

ごく弱いものなら、セックスアピールになる。なんて話を聞いたことがありませんか?しかし、ニオイにとっても敏感な日本人にとって、いくら弱くてもワキガ臭をセックスアピールにつなげることは難しいかもしれません。

どうしてワキガになるの?

ワキガとは、脇の下にあるアポクリン腺などからの汗が体外に排出され、細菌などがつくことにより異臭を発生させることです。

そして、ワキガの人は一般の人と比べてアポクリン腺がより発達しているということが要因です。

どうすればいいの?

臭いを元から断つてしまえば、治る。...ということはいうまでもありません。これは、手術しか方法がありませんが、吸引法であれば30分程度で簡単にすんでしまいます。傷もほとんど残らず、手術当日も日常生活に全く支障がありません。

気になる費用は?

通院の必要もなく、費用も12万円という低料金。又、相談や診察は無料で行っていますので安心してこ来院下さい。

品川美容外科

神戸 078(331)7183

神戸市中央区三宮町1-3-3

小林ビル6階

男性専用 078(331)4102

●東京 ●大阪 ●名古屋 ●福岡 ●鹿児島
●広島 ●京都 ●横浜 ●千葉 ●仙台 ●札幌

